

FD委員会 2021年度目標および主要計画

FD委員長 小林 正樹
教務学生課長 目黒 裕二

1. 2020年度までに示された主な課題・指摘事項等

- ・教育の質向上の取り組み
- ・授業改善（LMS の利活用）における効果的な取り組み
- ・教員データベース未入力教員への対応
- ・授業評価アンケートの回答率 80%以上の達成

2. 2021年度の目標および主要計画

(1) 教育の質向上

目標	コロナ禍を契機にデジタルを併用した教育の質向上を図る
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の質向上に資する時宜にかなった FD/FSD 研修会を他部署と連携し実施 ・教育の質向上に資する好事例情報の収集・発信・共有 ・LMS を介したデジタル教育の一層の推進 ・共通学士力及び専門学士力の到達の程度（学修成果）の把握と可視化（内部質保証推進委員会と連携）

(2) 授業のオープン化

目標	他の教員の授業を参観することにより、授業運営における改善への動機付けとする。
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・期間を通年とする ・対象を研修、セミナーを除く科目とする ・参観者は事前に授業担当教員の許可を得、終了後意見交換を行う ・特に優秀教員による授業の参観を奨励する

(3) 学生との懇談

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価アンケートでは語られない学生の生の声を聴く機会とする ・教職員と学生の議論により、よりよい授業方法、新しい授業の形を目指す
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・受講している学生の忌憚のない要望、意見を聞く場とし、教務委員会等関連部局との連携し検討を行う。 ・要望、意見等は全教員と共有するとともに要望、意見に対する回答を公表する

(4) コロナ禍における授業アンケート回答率向上

目標	オンライン授業のアンケート回収率 70%以上の達成
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・教務委員会との連携し全教職員に協力を依頼する ・オンライン授業内で教員が確認できる場で回答をさせるよう依頼する ・回答率向上を目指した RPA を活用したツールの構築を行う

(5) 教員業績評価の方法検討（教員業績評価等検討 WG との連携）

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の教育、研究活動等の見える化を目指す ・教員の自己点検・評価、改善する機会を創出する
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・教員データベース未入力者への入力喚起（100%入力達成） ・現データベースの更改を含めた入力項目の検討 ・教員の自己点検評価項目の検討